

報告形式を変更した依頼コードの新設

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● HIV-1,2抗原・抗体同時測定定量/CLIA (依頼コード No.13756)

受託開始日 2022年10月3日(月) ご依頼分より

本検査項目については現在、「依頼コードNo.05066：HIV-1,2抗原・抗体同時測定定量/CLIA」を実施しており、検査結果の報告はご提出医への「親展報告」としております。

この度、同検査における検査結果の報告を「親展報告」ではなく、一般報告書に表記する依頼コードを新設いたしますので、ご案内申し上げます。

- 当該検査の受託開始に伴い、現行のHIV-1,2抗原・抗体同時測定定量/CLIA(依頼コードNo.05066)は2023年3月31日(金)ご依頼分をもって検査の受託を中止させていただきます。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book

Google play

Available on the
App Store

電子カルテはビー・エム・エル



受託要領

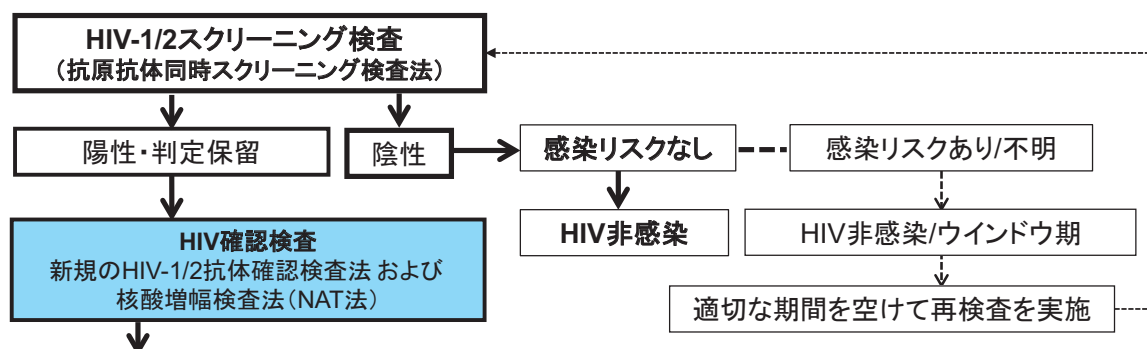
依頼(報告)コードNo.	13756(親) (子)23042 判定 (子)23043 S/CO
検査項目名	HIV抗原抗体/CLIA
統一コード	5F560-1550-023-051
検体必要量	血清 0.5mL
容器	HIV
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	2~4
検査方法	CLIA法
基準値	判定 : (-) S/CO : 1.00未満
単位	なし
報告範囲	判定 : (-)、(+) S/CO : 1.00未満~最終値
報告桁数	判定 : なし S/CO : 小数第2位
検査実施料/判断料	127点/144点(免疫学的検査)
備考	単独検体にてご提出ください。ただし、「コードNo.13669: HIV-1/2抗体確認検査」との共用は可能です。 必ずHIV専用容器にて採取後、遠心分離し、そのまま冷蔵保存にてご提出ください。

【検査方法の参考文献】

武田 悟, 他: Prog. Med. 27(2), 425-435, 2007.

参考資料

「診療におけるHIV-1/2感染症の診断ガイドライン2020版」抜粋
(日本エイズ学会・日本臨床検査医学会 標準推奨法)



①HIV-1/2抗体確認検査法			総合判定(可能性含む)	
HIV-1	HIV-2	判定	②HIV-1核酸増幅検査法 検出(定量下限値未満含む) 【陽性】	検出せず 【陰性】
陽性	陽性	HIV感染者	HIV-1及びHIV-2重複感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)・HIV-2感染者
	判定保留	HIV-1感染者	HIV-1感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)
	陰性	HIV-1感染者	HIV-1感染者	HIV-1感染者(低ウイルス量感染または治療中患者)
判定保留	陽性	HIV-2感染者	急性HIV-1感染者及びHIV-2重複感染者	HIV-2感染者
	判定保留	HIV判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-1/2判定保留(2週間後再検査)
	陰性	HIV-1判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-1判定保留(HIV-1抗体偽反応)<2週間後再検査>
陰性	陽性	HIV-2感染者	急性HIV-1感染者及びHIV-2重複感染者	HIV-2感染者
	判定保留	HIV-2判定保留	急性HIV-1感染者	HIV-2判定保留(HIV-1抗体偽反応)<2週間後再検査>
	陰性	HIV陰性	急性HIV-1感染者	HIV非感染(リスクなし)又はHIV判定保留<2週間後再検査>(リスクあり)